

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くるべ



いつもの帰り道
二度と来ない今日。

特集 「できないことは何もない」

2021
7
July

中部かがやきの会

介護予防地域型クラブ事業

黒部善意銀行のご報告

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和3年7月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

うなづき 黒部市宇奈月老人福祉センター
TEL.(0765)65-1820

2021
7 | 介護予防通所事業
生き生き倶楽部

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|-----------------------|-----------------------|----------------|-----------------------|--------------|----|
| 28 | 29 | 30 | 31 | 1 レクリエーション | 2 | 3 |
| 4 | 5 レクリエーション 七夕作り | 6 レクリエーション 七夕作り | 7 | 8 レクリエーション 七夕作り | 9 | 10 |
| 11 | 12 レクリエーション | 13 レクリエーション | 14 | 15 レクリエーション | 16 自力整体 | 17 |
| 18 | 19 レクリエーション | 20 健康体操B | 21 レクリエーション | 22 海の日 | 23 スポーツの日 | 24 |
| 25 | 26 自力整体 | 27 レクリエーション | 28 | 29 介護予防教室 | 30 健康体操A | 31 |
| 8/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■ は休館日
参加費/150円(入館料のみ)

健康体操A 石田 みどり 先生 **健康体操B** 村田 あゆみ 先生
介護予防教室 黒部市接骨師会 **自力整体** 稲田 清美 先生

※新型コロナウイルス感染予防のため、事前にお申込みください。
申込み先/(0765)65-1820 徳光

くろべ 黒部市福祉センター
TEL.(0765)54-1082

2021
7 | 介護予防のための
元気はつらつ体操教室

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|----|-----------------------|--------------|-----------------------|--------------|----|
| 28 | 29 | 30 | 31 | 1 体操 | 2 アロマ・ヨガ | 3 |
| 4 | 5 | 6 アロマ・ヨガ | 7 | 8 アロマ・ヨガ | 9 脳トレ | 10 |
| 11 | 12 | 13 健康教室 認知症について | 14 体操 | 15 健康教室 認知症について | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 音楽療法 | 21 アロマ・ヨガ | 22 海の日 | 23 スポーツの日 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 音楽療法 | 29 音楽療法 | 30 自力整体 | 31 |
| 8/1 | 2 | 3 健康体操 | 4 健康体操 | 5 健康体操 | 6 健康体操 | 7 |

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■ は休館日
参加費/300円(入館料のみ)

健康体操 泉 一郎 先生 **アロマ・ヨガ** 村田 あゆみ 先生
音楽療法 畠山 悦子 先生 **自力整体** 稲田 清美 先生
脳トレ くろべ脳トレクラブ **健康教室** 東部地域
体操 小森 亜希子 先生 **認知症について** 包括支援センター

読んで効く

健康 ミニコラム
梅雨の晴れ間にも
熱中症に注意が必要です。

梅雨の晴れ間や、梅雨明けの急に暑くなった時は熱中症に注意が必要です。水分補給や温度・湿度の管理で対策をしましょう。

| | |
|-------|---|
| 水分補給 | 水やお茶以外に必要なに応じてイオン飲料や経口補水液などを補給しましょう。 |
| 温度と湿度 | 室温は28度、湿度は50~60%を目安に。室内でも熱中症になるのでクーラーを上手に活用しましょう。 |
| 外出時 | 帽子や日傘を使用して直射日光を避けたり、日中の外出もなるべく避けましょう。 |



今月の表紙

緩やかな上り坂を自転車に乗って帰る日向さん。友達と帰ったり一人で帰ったり、天気によって同じ道が毎日違って見える。繰り返しの毎日だけど、それがやがて大切な思い出になるかもしれません。

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 40,715人 [65歳以上の人口] 12,877人 高齢化率 31.6% R3.5.31 現在

できないことは 何もない

多くの女性の夢を叶え、夢や希望を持って働くスタッフの育成にも励む株式会社モリ美容院の丸山喜美子（まるやま きみこ）さん（68歳）。母、故森年子（もりとしこ）さんが営んでいた貸衣裳店を受け継ぎ、ウエディングデザイナーとして結婚式場紹介や相談、新郎新婦の衣裳合わせなど結婚式の準備から当日までをサポートしています。出会いに感謝し、毎回様々な工夫を続けて50年。お客様を笑顔にする丸山さんの思いを紹介します。

好きを活かす

女手一つで貸衣裳店と美容院を営んでいた年子さんから「技術を身につけないと生きていけない」と教えられていた丸山さんは、高校生の時から美容師の勉強をしていました。「高校生の時には母の助手として、留袖の着付けでお客様が脱がれるまで傍に付いていました。自分の高校の卒業式も母の助手を務めてから出席しましたね。実を言うと、最初は美容の道に進むのが嫌だったんです。ただ、着物の着付けは好きだったので着付けの免許を取ったり、先生から褒められたり、納得のいく帯結びができたりするうちに、この道に進むのも良いかなと思えるようになりました」と話します。

喜ばれることが自分の喜び

高校卒業後は年子さんの下で美容師として働き、その後、着付け、メイク、ヘアセットの担当となりました。20歳の時には、花嫁のお母様から「あんなに若いのにずっと花嫁に付いてくださって、一緒に近所の方へあいさつができて本当に嬉しかった」と言葉をもらい、この仕事のすばらしさを知った丸山さん。お客様に喜ばれることが自分の喜びだと気づき



多くの衣裳からお客様に合った振袖を選ぶ丸山さん

ました。「技術って簡単に身に付くものではないんですよ。いろんな苦労があったり、もう辞めるわかって思ったこともありました。ただ、着付けは本当に好きで、留袖や振袖、花嫁さんの着付けを任せてもらえて、35歳の時には花嫁の着付けコンテストで日本一になりました」と話します。

写真撮影のみ行う夫婦や親族のみで式を行うなど多様な形が増えてきた中で、式場や段取りについてわからないまま準備するお客様が多かったり、お金がなくて結婚式ができない人もいました。そこで、平成17年からは式場紹介も始め、ウエディングデザイナーとして予

算に見合った結婚式を提供できるようにアドバイスをしていきました。

「できない」とは言わない

「お客様のご希望に対して、『それはできません』とは言わないようにしています。新郎新婦にとっては一生に一度なので、実現するにはどうしたらよいかみんなで話し合っています。母が市民会館で結婚式を受け持っていた頃は、私たちが照明などの裏方もしていました。なんで美容師以外の仕事をしなければいけないのか疑問だったのですが、母には『誰もしていないことをしなないとダメだよ』と教えられて、すごい人だと思いました」と話します。

その教えを活かし、海に入って撮影できるようにドレスを作ったり、飾りの付け替えやリボンの色を変えたり、裁縫が得意なスタッフと協力しながら花嫁に喜ばれる衣裳を用意しています。そして最後に「丸山さんと出会えてよかった」、「式を挙げて本当に良かった」というお客様の声を聞くことが丸山さんの生きていく糧になっています。

1日に何件も結婚式を受け持ち、全てのお客様に関われない時期もありましたが、現在はこの新郎新婦にも関わることで、お客様と絆をつくることを大切にしています。

実は黒部で、 こんな事 やっています!

Vol.13

和気あいあいと輝き続けよう!

前沢地区にある前沢中部公民館が新しく建て替えられたのを機に、平成27年から活動している中部かがやきの会。婦人会がなくなっても地域のつながりを大切にしたいという思いから「年を重ねてもいつまでも輝いていよう」をスローガンに、月1回、様々な企画を行っています。ぬりえや花の寄せ植え、軽体操、干支の小物づくりなど、自宅に帰ってからも楽しめるものばかりです。

「みんなの顔を見ることが楽しみ」、「自分の体と頭のためにもなっている」と好評で、スタッフも楽しみながら皆さんの元気な様子を見て安心しています。

おしゃべりしながら程よく体も動かしませんか?



大人のぬり絵に挑戦する皆さん



中部かがやきの会

活動日: 毎月10日(土・日、祝日の場合は前日)午後1時30分~午後3時

場所: 前沢中部公民館(黒部市前沢1353-1)

会費: 100円

問合せ先: 前沢公民館 TEL.(0765)54-0114

活動レポート | 5月20日(木)牧野公民館(三日市地区)

電気の上手な使い方 生活の知恵を学ぶ

三日市地区牧野町内の介護予防地域型クラブ事業「おたっしやクラブ」が開催されました。毎回恒例のラジオ体操で体をほぐしてから、北陸電力株式会社新川支店による出前講座が行われました。

私たちが家庭でスイッチを入れた時につく電気は、発電所で作った今つくられたものであると知った皆さん。家庭での消費電力が多い冷蔵庫、照明、テレビ、エアコンの節電のポイントを聞き、家計にも環境にも優しい暮らしの心がけを学びました。

また、電話で契約内容を聞く、電気料金の集金に来るといったことはなく、北陸電力を装った不審電話、詐欺、窃盗事件への注意喚起もされました。



ラジオ体操で頭もシャキッと

スタッフの育成にも励む丸山さん。その中心がけているのは、まずはスタッフを喜ばせること。褒めてやる気を引き出すことでスタッフは上達し、表情も明るくなるのでお客様の満足にもつながります。また、技術があるから長く働けること、技術だけでなく人に好かれることも大切であると教えています。

スタッフの永田絵理(ながたえり)さんは、「丸山先生や先輩方をいつも尊敬しています。着物のコーディネートでは、合うものの中からお客様の好みに合わせていき、最後はとても素敵な仕上がりになっています。花嫁さんのメイクでは的確なアドバイスをいただき、技術面はもちろん、お客様へのわかりやすい説明、お客様との会話も勉強になっています。今後は、結

受け継がれる技と思い



お客様との絆を大切にしている丸山さん

丸山さんの仕事に対する熱意、絆を大切にする気持ちは一緒に働くスタッフの皆さんにも伝わっています。長年の技と知恵、新しいアイデアを組み合わせてどのスタッフも活躍できる場

活躍できる場を



丸山さんと先輩方が憧れと話す永田さん

婚後も何度でも利用していただけるような関係をお客様と築いていきたいです」と話します。

最近では、社内で「お客様にもっと喜んでもらえることは何か」アイデアを出し合っています。「若いスタッフのアイデアは無敵だと思うし、任せることも大事ですね。その一方で、ベテランのスタッフも欠かせない存在です。いろんなアイデアもまだまだ出してくださるし、作り物や縫い物を若いスタッフに教えてくださるので人と人とのつながり、マンパワーを実感しています」と丸山さんは話します。

をつくることで、全員がやりがいを持って目標に向かって進むことができます。

「途中、いろいろ悩みますよ。50年この仕事をしていると、良いことばかり悪いことばかりではないので、必ず人生は山あり谷ありだとかかってきました。だから悩んでいる時は『この先に何か良いことがあるな』って思えます」と話す丸山さん。その姿からは夢や目標に向かって諦めずに挑戦し続けることの大切さと、年齢に関係なく活躍できる機会づくり、人育ての大切さが伝わってきました。



黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30～16:00 入浴/10:30～15:30
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

7月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(5日・12日・19日・26日)
祝日の翌日のため23日、24日は休館日です。

8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(2日・9日・16日・23日・30日)
お盆のため13日・14日・15日は休館日です。

ポールウォーキング

金曜日(9日・30日)

※開催場所は石田交流プラザとなります。
住所:黒部市岡165-1(現地集合)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り・・・3,000円

お知らせ

第16回黒部市社会福祉大会中止のご案内

令和3年7月17日(土)に開催を予定しておりました第16回黒部市社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とさせていただきます。

[問合せ] 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

お知らせ

一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等によって生活資金にお悩みの方々に向けた、緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付の受付期間を8月末まで延長いたします。

| | |
|---------|---|
| 期間 | 令和3年8月31日(火)まで |
| 受付時間 | 9:00～17:00(月～金曜日※祝日除く) |
| 申込方法 | 事前に電話でお問い合わせください。 必要書類等についてお伝えいたします。 |
| 申込・お問合せ | 黒部市社会福祉協議会 TEL.(0765)54-1082 |

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1) 行政相談員が同席
7月13日(火) 13:30～15:30 / 予約不要

弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
7月20日(火) 13:30～15:30 / 予約受付7月1日より ※先着4名
相談内容問わず、年度につき
1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター

生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)
7月12日(月) 10:00～11:30 / 予約受付7月1日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ



黒部善意銀行

令和2年度活動状況のご報告

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形でみなさまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただいております。皆様のあたたかい善意に心から感謝いたします。

| | | | |
|--------|-------------------------------|--------|---|
| 預託(寄付) | 59,804円 | 貸出(配分) | 75,000円 |
| 内訳 | 一般預託(11件) 59,804円 物品預託(0件) | 内訳 | 生活保護世帯・準要保護世帯 修学旅行参加生徒への支援金として 75,000円 |
| | | 貸出対象者 | 生活保護世帯、準要保護世帯 |

■ 預託者ご芳名 ※寄付当時の団体名で記載しています。

企業・団体

富山県立にいかわ総合支援学校

『愛のともしび』募金箱

生地公民館 ホテル湊仙 黒部川電気記念館
若栗公民館 黒部市宇奈月老人福祉センター ワークマンプラス黒部店
ホテル黒部 風車 黒部市福祉センター

明るい社会づくりに寄与する善行を讃えて、次の方々に感謝状が贈られました。

感謝状の贈呈

富山県善意銀行より(令和3年2月23日)

【各種団体推薦の部】

袖野豪様 島奈緒佳様 黒部市立生地小学校様

【県善意銀行推薦の部】

稲澤廣明様 渡瀬義明様 大高建設(株)様

敬称略・順不同

事務所 黒部市福祉センター

寄付受付 黒部市宇奈月老人福祉センター / 黒部市役所 / 黒部市宇奈月市民サービスセンター
市内各所設置の『愛のともしび』募金箱